

Lesson34

V-辞書形 + とおり、 ～ (如同 ～ 一様 ～)

V-た形

名詞+の

例)

→^{いま}今から^{わたし}私が^い言うとおりに、もう^{いちどい}一度言ってください。

→^{いまわたし}今私がやったとおりに、エンジンを^く組み^た立ててください。

→^{けいかく}計画のとおり、^い行ってください。

這個句形表示以某人所做的動作為規範、其他人與此完全相同的動作、而且表示做某動作絲毫也不偏離某個標準。

V1-た形 + あとで、 V2 (～ 之後、 ～)

名詞+の

例)

→^{しごと}仕事が終わったあとで、^{かいしゃ}会社^{ひと}の人と^{しょくじ}食事^いに行きます。

→^{きのうしごと}昨日仕事が終わったあとで、^{かいしゃ}会社^{ひと}の人と^{しょくじ}食事^いに行きました。

→^{さぎょう}作業のあとで、ミーティングをします。

「V1-た形 + あとで、 V2 」表示 V1 的動作發生後、再做 V2 的動作。
例)

→^{じゅぎょう}授業のあとで、^{いっしょ}一緒に^{あそ}遊び^いに行きませんか。

L16 的「 V1- て から、 V2 ～ 」也表示和「V1-た形 + あとで、 V2 」同様の意思。

「 V1- て から、 V2 ～ 」前句和後句之間有連續性、接續於前句之動作、而發生後句的動作。

「V1-た形 + あとで、V2 」感覺不到前後連續性、用於把重点放在前句與後句的時間前後關係上的時候。

例)

→この^{くすり}薬は^{せつめいしょ}説明書をよく^よ読んでから、^{つか}使ってください。

→この^{くすり}薬は^{しょくじ}食事をしたあとで、^の飲んでください。

V1- て形 、 V2～ 動詞 1 説明動詞 2 是在如何的狀態進行
V1-ない形+で、 V2～
例)

→^{かさ}傘^もを持^でって出かけます。

^{かさ}傘^もを持^でたないで出かけます。

→^{でんき}電^ね気をつ^ねけて寝ます。

^{でんき}電^ね気をつ^ねけないで寝ます。

V1-ない形+で、 V2～ 表示有兩個不能同時進行的動作、不做動詞 1
而做動詞 2。
例)

→^かケーキは買^{じぶん}わないで、自^{つく}分で作ります。

→^{ゆう}夕^ねべは寝^{かのじょ}ないで、彼^{なが}女に長^{てがみ}い手紙^かを書きました。